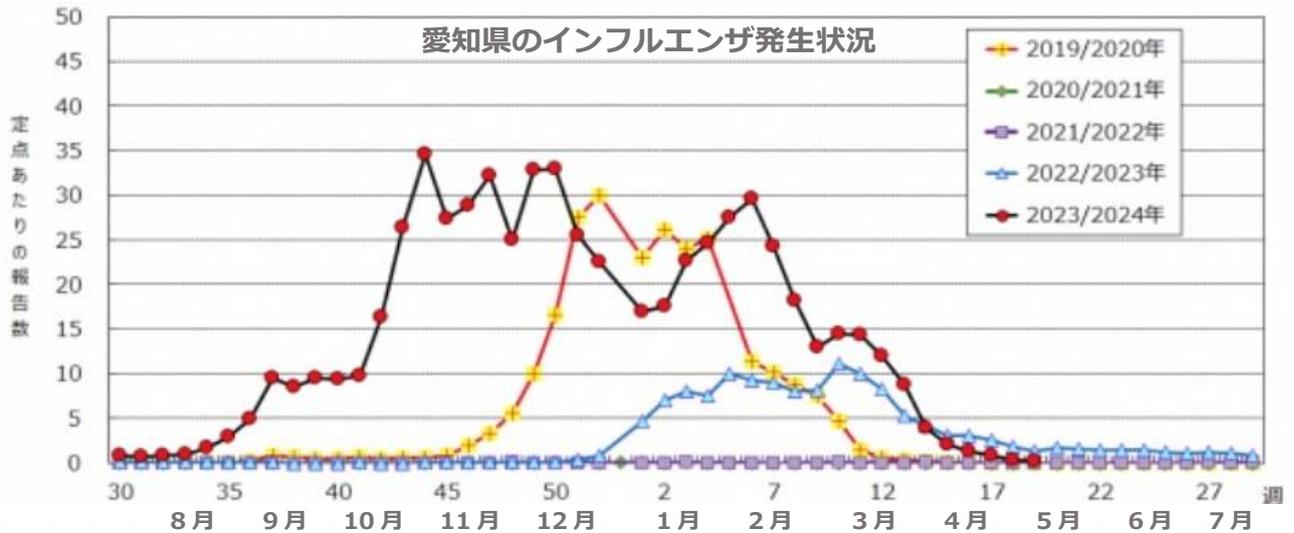


愛知県では昨年度、過去 10 年間で最も早い流行入り

4 年ぶりのインフルエンザ警報も発令

- ・愛知県では昨年度、過去 10 年間で最も早いインフルエンザの流行入りでした。
- ・県内全域に『インフルエンザ警報』が 4 年ぶりに発令されました。
(定点医療機関当たりの報告数が愛知県平均で「30」を超えたため)



季節性インフルエンザワクチンは、これまでの研究から**ワクチンの予防効果が期待できるのは、接種した 2 週間から 5 カ月程度**と考えられていますので、早めのワクチン接種によるインフルエンザ予防対策をお勧めします。

2024 年度のインフルエンザワクチン株

2023 年度から**一種類 (※)**が変更になりました。

A/ビクトリア/4897/2022 (IVR-238) (H1N1)

A/カリフォルニア/122/2022(SAN-022) (H3N2) (※)

B/プーケット/3073/2013(山形系統)

B/オーストリア/1359417/2021 (BVR-26) (ビクトリア系統)

インフルエンザワクチン接種料金 (税込)

- 6ヶ月以上3歳未満の方 _____ 2500 円
- 3歳以上13歳未満の方 _____ 3000 円
- 13歳以上の方 _____ 3500 円
- 名古屋市在住 65歳以上の方は一部公費補助にて初回のみ 1500 円
- 職場単位の出張接種応需 (接種人数により事前打ち合わせ必要)

詳しくは裏面の各施設にお問い合わせください。



WEB 予約 QR コード

●令和6年度秋冬に自治体による定期接種（名古屋市：**自己負担 3,200 円**）が始まります。

- <対象> ・65歳以上の方
・60～64歳で対象となる方（※）

（※）心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

※任意（上記以外）の方 15,230 円（税込）



WEB予約QRコード

新型コロナ感染後の罹患後症状や関連を調査

国立国際医療研究センター、筑波大、大阪大などが公表

国立国際医療研究センターは、7月1日、オミクロン株流行期の新型コロナウイルスに感染した患者の罹患後症状を調べた厚生労働科学研究の結果を公表しました。

- ・感染者の**11.8%**に後遺症とみられる長引く症状があった。
このうち**8.5%**が日常生活に深刻な支障があると答えた。
- ・主な症状は味覚障害、筋力低下、嗅覚障害、脱毛、集中力低下、頭に「もや」がかかったように感じる「ブレインフォグ（脳の霧）」などだった。
- ・後遺症が出た割合は、**女性や基礎疾患のある人、新型コロナの症状が重かった人で高かった一方、ワクチン接種者では低かった。**

これらの結果から、**オミクロン株流行期の軽症者を中心とする一般集団においても新型コロナによる罹患後症状が、より長引くことが示された、としています。**

詳細な内容は右のQRコードからご確認ください。



メディカルパーク今池

代表電話：052-715-6070
e-mail：imaike@junshu.jp
〒464-0850
千種区今池一丁目8番8号 今池ガスビル2階

東山内科・小児科 東山健康管理センター

代表電話：052-781-1235
e-mail：higashiyama@junshu.jp
〒464-0807
千種区東山通五丁目103番地

スカイル内科 スカイル健康管理センター

代表電話：052-241-2111
e-mail：skyle@junshu.jp
〒460-0008
中区栄三丁目4番5号 栄(スカイル)ビル11階

守山内科・小児科 守山健康管理センター

代表電話：052-791-5110
e-mail：moriyama@junshu.jp
〒463-0070
守山区新守山901番地

一社内科・小児科

一社健康管理センター
一社予防接種センター

代表電話：052-771-6660
予防接種予約専用電話：052-771-6682
e-mail：issha@junshu.jp
〒465-0095
名東区高社一丁目261番地 Bel Spazio ISSHA 1階

八事小林泌尿器科

代表電話：052-833-8111
e-mail：yagoto@junshu.jp
〒466-0815
昭和区山手通三丁目9番地の1 日興山手ビル1階